

キッズゾーンを整備しています

目黒区保育課保育係(☎5722-9865、☎5722-9659)

保育所が行う散歩などの園外活動の安全を確保するために、車両の運転者に対して注意喚起をすることを目的とした、キッズゾーンを整備しました(時間規制などの交通規制は行いません)。保育所を中心とした半径500m程度の範囲が対象で、今後区内全域で整備を進めます。詳細は区HP(コード①)をご覧ください。



ドライバーの皆さんへ安全運転のお願い

キッズゾーンは、保育所の園外活動経路として、子どもが集団で通行しています。ドライバーの皆さんはより一層の安全運転を心掛けてください。

整備の主なポイント

4年度はモデル地区として学芸大学駅と祐天寺駅の周辺を選定

園外活動移動経路のうち、公園などの周辺や安全対策がより一層必要な交差点周辺を中心に対策箇所を選定

路面標示(右写真)やポストコーンの設置、外側線塗り直しなどの整備

効果検証後、整備地区の拡大について検討



5月11～20日は 春の全国交通安全運動期間 ～世界一の交通安全都市TOKYOを目指して

目黒区土木管理課交通安全係(☎5722-9442、☎5722-9636)
目黒警察署(☎3710-0110)、碑文谷警察署(☎3794-0110)

交通安全運動の重点

- 子どもを始めとする歩行者の安全の確保
- 横断歩行者事故などの防止と安全運転意識の向上
- 自転車のヘルメット着用と交通ルール順守の徹底
- 電動キックボードなどの交通ルール順守の徹底
- 二輪車の交通事故防止

目黒駅、緑が丘駅周辺などに自転車ナビマークを設置しました

ナビマーク(右画像)は、自転車が通行する位置と進行方向を明示するものです。

目黒区土木政策課
施設設計係
(☎5722-9745、☎3792-2112)



自転車ヘルメットの着用が努力義務化されました

自転車の事故では、自動車との接触事故や、自転車同士・単独事故が目立ちます。自転車に乗る際はヘルメットを着用しましょう。



補助数・販売協力店が増えました

自転車用ヘルメットの購入費用を補助します

定3,600個(先着)

補助額 1個当たり2,000円

購入方法 販売価格から補助額を差し引いた金額で購入。販売店で購入または全日本交通安全協会HPから商品を選び、FAXで申し込み。詳細は区HP(コード②)をご覧ください。



新たに追加になった販売店

販売店(所在地、電話)
LATTESTbike目黒店 (下目黒2-21-24、☎3494-0092)
Nattu(子ども用ヘルメットのみ) (中町1-26-9、☎3719-1070)
松崎自転車店 (五本木2-11-6、☎3715-0925)
じてんしゃ屋UNOSAWA (目黒本町4-7-6、☎3712-9653)
アシスト目黒店 (碑文谷5-15-11、☎5722-2788)

家族で学ぼう「交通安全体験教室」 希望者は当日会場へ

時5月7日(日)11:00~14:00 場イオンスタイル碑文谷(碑文谷4-1-1)

内自転車シミュレーション・白バイ乗車体験

ベルギーと日本 光をえがき、命をかたどる

4月29日(祝)
～6月18日(日)
開催

場目黒区美術館

(目黒2-4-36 区民センター内、☎3714-1201、☎3715-9328)

目黒区美術館では、戦前の日本人画家による滞欧米期の作品を収集しており、その方針の下、ベルギー留学した、太田喜二郎の絵画を収蔵しています。太田と同様、画家の児島虎次郎、彫刻家の武石弘三郎は同地で学びました。本展では、彼らが日本へもたらしたベルギー美術とその影響を、当時の印刷物や展示にも着目しながら、戦前の日本におけるベルギー美術の受容の姿を紹介します。

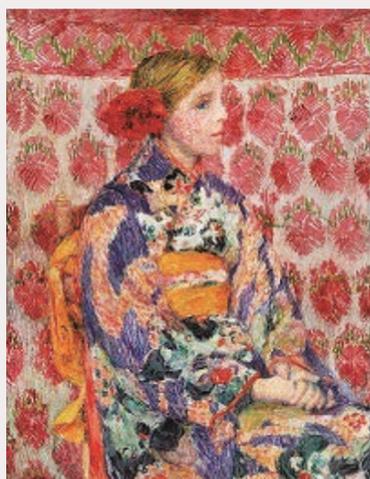
時10:00~18:00(入館は17:30まで。月曜日休館)

料一般800(600)円、高校生・大学生・65歳以上600(500)円、中学生以下無料

※()内は20人以上の団体料金

※障害のあるかたと付き添い者1人は無料

〈区民割引〉 区内在住、在勤、在学が分かるものを提示すると団体料金で入場できます(他の割引と併用不可)



児島虎次郎「和服を着たベルギーの少女」1910年、油彩、高梁市成羽美術館

特別な支援が必要な児童・生徒の 6年度入学に向けた就学相談を行います

目黒区教育支援課就学相談係(☎5722-9305、☎3715-6951)

区は、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し合う共生社会を目指し、児童・生徒一人一人の教育的ニーズに応じた学びの場や合理的配慮の提供について、保護者とともに考えていく就学相談を実施しています。

特別な支援が必要で、6年4月に小・中学校に入学予定の児童・生徒の保護者ほか

申電話で、教育支援課就学相談係(☎5722-9305、☎3715-6951)へ

特別支援教育オンライン講演会

「発達障害の理解と支援～学校での配慮、家庭での工夫」講演会後、就学相談説明会を開催します。会議アプリWebex(ウェベックス)を使用します。

時5月27日(土)14:00~16:00

師星槎大学大学院教育実践研究科教授 阿部利彦氏

対象小学校就学前～中学生の保護者ほか 定100人(先着)

申区HP(コード③)、Eメール(特別支援教育オンライン講演会と明記の上、住所、氏名、電話を記入)で、5月1~17日に、教育支援課就学相談係(☎tokushi@city.meguro.tokyo.jp)へ

